

2021年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月12日

上場会社名 株式会社ANAP 上場取引所 東
 コード番号 3189 URL https://www.anap.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 家高 利康
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 豊田 陽介 (TEL) 03-5772-2717
 四半期報告書提出予定日 2021年1月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期第1四半期の連結業績(2020年9月1日~2020年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第1四半期	1,439	△5.0	△23	—	△18	—	△21	—
2020年8月期第1四半期	1,514	1.7	△28	—	△31	—	△37	—

(注) 包括利益 2021年8月期第1四半期 △21百万円(—%) 2020年8月期第1四半期 △37百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年8月期第1四半期	△4.88	—
2020年8月期第1四半期	△8.65	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年8月期第1四半期	2,826	1,327	47.0
2020年8月期	2,728	1,362	50.0

(参考) 自己資本 2021年8月期第1四半期 1,327百万円 2020年8月期 1,362百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年8月期	—	0.00	—	3.00	3.00
2021年8月期	—	—	—	—	—
2021年8月期(予想)	—	0.00	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年8月期の連結業績予想(2020年9月1日~2021年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,230	9.5	△51	—	△52	—	△58	—	△13.04
通期	6,701	18.4	93	—	92	—	81	—	18.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更に伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名) ー、除外 ー社(社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年8月期1Q	4,815,800株	2020年8月期	4,815,800株
② 期末自己株式数	2021年8月期1Q	333,507株	2020年8月期	333,507株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年8月期1Q	4,482,293株	2020年8月期1Q	4,320,540株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(自2020年9月1日至2020年11月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う経済活動の抑制により、非常に厳しい状況となりました。感染拡大防止策と経済活動の両立が図られ、個人消費に一部持ち直しの動きがみられたものの、国内の感染者数が再度増加傾向になるなど、未だ感染収束の見通しは立っておらず、先行き不透明な状況が継続しております。

当社が属するカジュアルファッション業界におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大防止のための外出自粛やインバウンド需要の消失、さらにテレワークの普及や生活環境の変化によるファッション衣料品需要への影響から、前連結会計年度より引き続き、非常に厳しい経営環境が継続しております。

このような状況の下、当社は引き続き、インターネット販売事業や本社機能においてはテレワークで業務を遂行するなどの対応をとってまいりました。インターネット販売事業においては、前連結会計年度から注力してきた流入強化施策の効果もあり、新規来訪客数は堅調に推移しております。一方でコロナ禍において起こっているファッションECサイトのサービス競争激化及び在庫処分を目的とした値引き競争過熱の影響もあり、既存客数は減少しており、当該事象への対応が急務となっております。当社スタッフによるSNSやオンライン接客を通じての発信により、当社ブランド、当社ECサイトの魅力をより一層伝えながら事業運営を進めております。店舗販売事業においては、当第1四半期連結累計期間において3店舗を新規出店致しました。新規出店戦略については、採算管理を徹底しながらも積極的に進めていく方針で、順調な進捗状況となっております。

期初からの販売動向につきましては、前年同四半期と比べると、比較的堅調に推移しておりましたが、前述の新型コロナウイルス感染者数再拡大の影響により、徐々に低調となり、特に11月の中旬から下旬にかけては実店舗では来客数が急速に落ち込み、さらに気温が平年より高く推移したことの影響も重なり、当第1四半期連結累計期間の販売は厳しい結果となりました。

このような状況もあり、業務効率化等でのコストダウンを並行して進めており、この危機を乗り越えるため、全社員一丸となって業績回復に取り組んでおります。連結子会社ANAPラボ(旧ATLAB)については、従来のファッション事業とは異なる新規事業等も含めて引き続き事業拡大を目指しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,439百万円(前年同四半期比5.0%減)となりました。売上高が減少したことによる粗利益の減少の影響を受け、コストダウンは進めたものの、営業損失23百万円(前年同四半期は営業損失28百万円)、経常損失18百万円(前年同四半期は経常損失31百万円)となりました。また、インターネット販売事業のソフトウェアにおける減損損失を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純損失21百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失37百万円)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(インターネット販売事業)

インターネット販売事業につきましては、前述したとおりファッションECサイトのサービス競争激化の影響もあり売上高が減少しております。そのような状況の中、業務効率化や人員の適正配置など事業効率を上げる取組みを進めております。

以上により、売上高は710百万円(前年同四半期比14.6%減)、セグメント利益は9百万円(前年同四半期比76.4%減)となりました。

(店舗販売事業)

店舗販売事業につきましては、前連結会計年度末より出店3店舗を行った結果、当第1四半期連結会計期間末における店舗数は32店舗になりました。売上高は既存店舗、新規出店店舗ともに好調に推移しており、新型コロナウイルス感染者数再拡大の影響はあったものの、前述の新規出店の影響により増加しております。

以上により、売上高は643百万円(前年同四半期比2.3%増)、セグメント利益は56百万円(前年同四半期比51.2%増)となりました。

(卸売販売事業)

卸売販売事業につきましては、既存の取引先に対する販売増加に伴い、売上高が増加しております。

以上により、売上高は71百万円(前年同四半期比74.0%増)、セグメント利益は0百万円(前年同四半期はセグメント損失2百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は2,049百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円増加いたしました。これは主に、受取手形及び売掛金が38百万円、商品及び製品が84百万円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が61百万円、その他が24百万円それぞれ減少したことによるものです。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は777百万円となり、前連結会計年度末に比べ61百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が24百万円、投資その他の資産が38百万円それぞれ増加したことによるものです。

(繰延資産)

当第1四半期連結会計期間末における繰延資産の残高は0百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円減少いたしました。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,166百万円となり、前連結会計年度末に比べ127百万円増加いたしました。これは主に、買掛金が10百万円、短期借入金が100百万円、その他が50百万円それぞれ増加した一方で、未払法人税等が18百万円、賞与引当金が18百万円それぞれ減少したことによるものです。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は332百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円増加いたしました。これは、退職給付に係る負債が3百万円、資産除去債務が6百万円それぞれ増加した一方で、その他が4百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は1,327百万円となり、前連結会計年度末に比べ35百万円減少いたしました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失計上に伴い利益剰余金が21百万円、配当金の支払により利益剰余金が13百万円それぞれ減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年10月12日の「2020年8月期 決算短信[日本基準](連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	858,718	797,393
受取手形及び売掛金	337,290	375,817
商品及び製品	710,428	794,430
仕掛品	529	69
原材料及び貯蔵品	4,795	5,550
その他	103,645	78,743
貸倒引当金	△3,008	△2,890
流動資産合計	2,012,399	2,049,113
固定資産		
有形固定資産	232,815	257,453
無形固定資産	36,593	34,891
投資その他の資産		
敷金及び保証金	275,996	281,971
その他	170,556	203,163
投資その他の資産合計	446,552	485,134
固定資産合計	715,961	777,478
繰延資産	125	109
資産合計	2,728,486	2,826,701
負債の部		
流動負債		
買掛金	192,252	202,433
短期借入金	600,000	700,000
未払法人税等	26,954	8,059
賞与引当金	21,000	3,000
ポイント引当金	16,777	20,530
その他	182,344	232,930
流動負債合計	1,039,329	1,166,954
固定負債		
退職給付に係る負債	166,918	170,127
資産除去債務	115,870	122,657
その他	43,409	39,362
固定負債合計	326,197	332,146
負債合計	1,365,526	1,499,100

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	407,339	407,339
資本剰余金	718,049	718,049
利益剰余金	432,877	397,571
自己株式	△195,430	△195,430
株主資本合計	1,362,835	1,327,529
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94	41
その他の包括利益累計額合計	94	41
新株予約権	29	29
純資産合計	1,362,959	1,327,600
負債純資産合計	2,728,486	2,826,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2019年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年9月1日 至2020年11月30日)
売上高	1,514,578	1,439,544
売上原価	603,566	585,632
売上総利益	911,012	853,912
販売費及び一般管理費	939,030	877,035
営業損失(△)	△28,017	△23,122
営業外収益		
受取利息	0	0
還付加算金	151	—
物品売却益	198	—
助成金収入	—	4,243
その他	334	1,168
営業外収益合計	683	5,411
営業外費用		
支払利息	528	612
為替差損	3,142	—
支払手数料	—	220
その他	159	128
営業外費用合計	3,830	961
経常損失(△)	△31,165	△18,672
特別損失		
減損損失	—	4,822
特別損失合計	—	4,822
税金等調整前四半期純損失(△)	△31,165	△23,494
法人税、住民税及び事業税	1,752	2,261
法人税等調整額	4,464	△3,897
法人税等合計	6,216	△1,635
四半期純損失(△)	△37,381	△21,858
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△37,381	△21,858

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2019年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年9月1日 至 2020年11月30日)
四半期純損失(△)	△37,381	△21,858
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	103	△53
その他の包括利益合計	103	△53
四半期包括利益	△37,278	△21,912
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△37,278	△21,912

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大による影響)

前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を含む仮定に重要な変更はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年9月1日 至 2019年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	インターネット 販売事業	店舗販売事業	卸売販売事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	831,032	628,621	41,125	1,500,778	13,799	—	1,514,578
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	831,032	628,621	41,125	1,500,778	13,799	—	1,514,578
セグメント利益又は損失(△)	39,542	37,279	△2,459	74,362	5,230	△107,610	△28,017

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、ライセンス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用107,610千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等における一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年9月1日 至 2020年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	インターネット 販売事業	店舗販売事業	卸売販売事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	710,116	643,352	71,537	1,425,006	14,537	—	1,439,544
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	710,116	643,352	71,537	1,425,006	14,537	—	1,439,544
セグメント利益又は損失(△)	9,335	56,380	56	65,771	5,432	△94,327	△23,122

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、ライセンス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用94,327千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない当社の管理部門等における一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。